

1 小児医療費助成制度の拡充を問う

現在の町の小児医療費助成制度について、所得制限の撤廃や対象者の引き上げなど制度の拡充について役場庁内で検討されていると推察しているが、エビデンスに基づいた冷静な議論が必要と考えている。すなわち制度の拡充に伴う財政的影響の精査や町民ニーズの正確な把握、政策目的の明確化などである。

この点、小児医療費助成制度の拡充について、最終的には町のトップである町長の政治判断によるとしても、かかるエビデンスに基づく説明責任を果たすことが大前提であると考えている。

そこで、小児医療費助成制度の拡充を求める立場から、次の事項について町の見解を伺いたい。

- 1 小児医療費助成制度の拡充の内容について、現時点の方向性とその政策目的は。
- 2 拡充に伴う必要財源の規模の試算は。
- 3 町民ニーズの把握は正確に行っているのか。
- 4 県内市町村の取組み状況は。